メーター保護フィルム（ポリウレタン製）

商品コード：000-1470000

適合車種：
モンキー 125（JB02/03/05）/ ダックス 125（JB04/06）/CT125 ハンターカブ（JA65/55）

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。取扱説明書をよくお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

製品についての注意（必ずお読み下さい）

●当製品はキズ用保護フィルムにつきダメージを最小限に抑える製品です。（完全に防ぐ事はできません）また、他の用途には使用しないで下さい。
●当製品は車種専用に設計されていますので、他の車種には装着できません。また記載されていない追加工や不正な取付、改造、仕様変更はしないで下さい。
●組み付けミスなどによる本品および関連部品の破損や、それに伴う事故等については、使用者本人の責任となります。当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
●組み付けや点検作業は、必ず整備士資格を有する方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず専門店の担当者または、当社までご相談下さい。
●当製品はノーマル車両に取り付けることを前提としています。
●取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて取付作業を進めて下さい。
●エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締まり具合を確認して下さい。
●お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。
※金属製品や樹脂製品は、使用環境や経年変化により、錆や強度などが劣化しますのでご了承ください。

フィルム取り扱いについて（使用上の注意）

●メーターパネルのキズ用保護フィルムですが、衝撃などによる割れや破損防止には対応しておりません。
●直射日光または長期使用により、変色や剥がれ、経年劣化する恐れがありますがご了承下さい。
●キズや経年劣化により、メーターの表示内容が認識しにくい場合はフィルムを交換してください。
●火気厳禁：火の気のある場所でのご使用はお控え下さい。
●貼り付け時の貼り直しは可能ですが、一度しっかり貼り付けると再使用はできません。

貼り付けに必要な用具
●霧吹き
●洗剤水（水 300 ～ 500cc に対して中性洗剤 5 ～ 10 滴の割合）
●マスキングテープ
●ドライヤー（推奨） カバーが球面形状の場合ドライヤーを併用しながらの作業が効果的です。

貼り付け手順動画
ドライヤー無しの場合 https://www.youtube.com/watch?v=bKpMaQfKDjQ
ドライヤー使用の場合 https://www.youtube.com/watch?v=MtR2CJoPsZk

製品の保障について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による不具合等がありました場合は、同等、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う事故、破損、故障、パーツ代金、整備費用の代償はご容赦願います。
●当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。

250722 Y-H

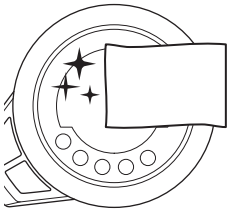
〒 577-0015　東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311　（代）FAX.06-6782-0740

貼付方法

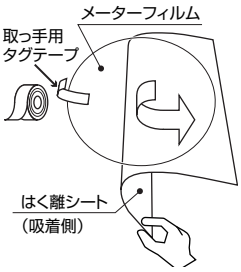
●貼り付け前の準備

※フィルムを貼り付ける前にメーターパネルにフィルムをあて、貼り付け位置をご確認ください。（外周から 0.5 ～ 1.0mm の隙間を設けています。）
1) 貼り付け面に付着しているホコリ、油分などの汚れをきれいに取り除いてください。
2) メーターフィルム裏側（吸着面）の、はく離シートを剥がします。（吸着面には指紋や油分が付着しない様注意。）またフィルムが持ちやすい様、下記の対策を行うと作業性が上がります。
＊マスキングテープ等で表面に取っ手用のタグを貼り付けてフィルムを持ち上げます。（吸着面には貼らないでください）

1, メーターパネル貼り付け面のホコリ、油分を除去



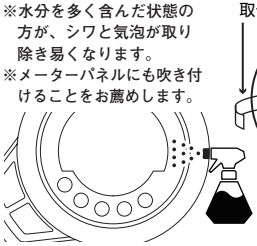
2, はく離シートを剥します。



●フィルムの貼り方：水貼り (ウェット貼り)

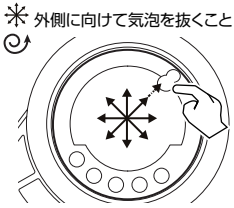
3) **メーターパネルとフィルム接着面**に、霧吹きなどで洗剤水を塗布して下さい。
4) 吸着が安定すると、更に表面に洗剤水を吹きかけ、下記の気泡の抜き方を参考に洗剤水を排出してください。
※水分を多く含んだ状態の方が、シワと気泡が取り除き易くなります。

3, 水貼り (ウェット貼り)
※水分を多く含んだ状態の方が、シワと気泡が取り除き易くなります。
※メーターパネルにも吹き付けることをお薦めします。



※メーターパネル貼り付け後に再度、フィルム表面に吹き付ける。

●気泡の抜き方

5) 吸着後、残っている気泡を外へ逃がす為、指や柔軟性のあるヘラ（スキージ等）で滑らしながら押さえて貼り付けて下さい。中心から外へ円を描く様にしてください。
【注意！】固い物で押えると破れたり傷が付きやすいのでご注意ください。
6) 貼り付け後は完全に定着させる為、半日から一日は触れない様にして下さい。
※貼った直後は白濁した部位ができますが、1 ～ 2 日程度で白濁は消えます。
※水貼りの乾燥後、何度も貼り直そうとすると吸着力低下の原因となります。

※球体面や曲線に貼る場合、シワにならないよう注意しながら慎重に作業してください。
※気泡のサイズによっては完全に除去できない場合があり、目立たない程度が限界です。